





且明^{すうめい}すうてあめをさう 初^{はつ}鳥^{とり}の羽^は色^{いろ}を擬^なせ油^{あぶら}
 烟^{えん}里^りの新^{しん}しを摺^{すり}流^{りゅう}—る硯^{えん}海^{かい}沖^{うち}見^みる浦^{うら}里^りの
 庚^{こう}詞^しと故^こ人^{にん}春^{はる}馬^ばのあひつた解^{かい}と水^{みづ}の若^{わか}水^{みづ}小^こ沾^{せん}て
 赤^{せき}乾^{かん}ぬ袖^{そで}も脚^{あし}を洗^{あら}へ復^{また}本^{もと}の白^{しろ}と黒^{くろ}との善^{ぜん}惡^{あく}
 分^わ明^{めい}其^{その}大^{だい}詰^{めつ}をまろの内^{うち}を速^{すみ}々^々作^{つく}けとの主^{しゅ}顧^こ方^{ほう}の
 芳^{ほう}命^{めい}小^{せう}力^{りき}と兄^{えい}方^{ほう}おむうひ吉^{きち}書^{しよ}始^{はじめ}ふと筆^{ふで}の毛^け卵^{らん}
 の正月^{しょうげつ}元^{もと}旦^{たん}

柳亭種彦

自叙

鐔^{てん}市^し下^げ妻^{つま}を時^{とき}てとあち
 大^{だい}造^{ぞう}酒^{しよ}十^{じゆ}五^ごへんをさうとあち





うけあさんとおくちへきり
そのうらやまをみせしめ
うらやまをみせしめ



うけあさんとおくちへきり
そのうらやまをみせしめ
うらやまをみせしめ

うけあさんとおくちへきり
そのうらやまをみせしめ
うらやまをみせしめ



うけあさんとおくちへきり
そのうらやまをみせしめ
うらやまをみせしめ

うけあさんとおくちへきり
そのうらやまをみせしめ
うらやまをみせしめ

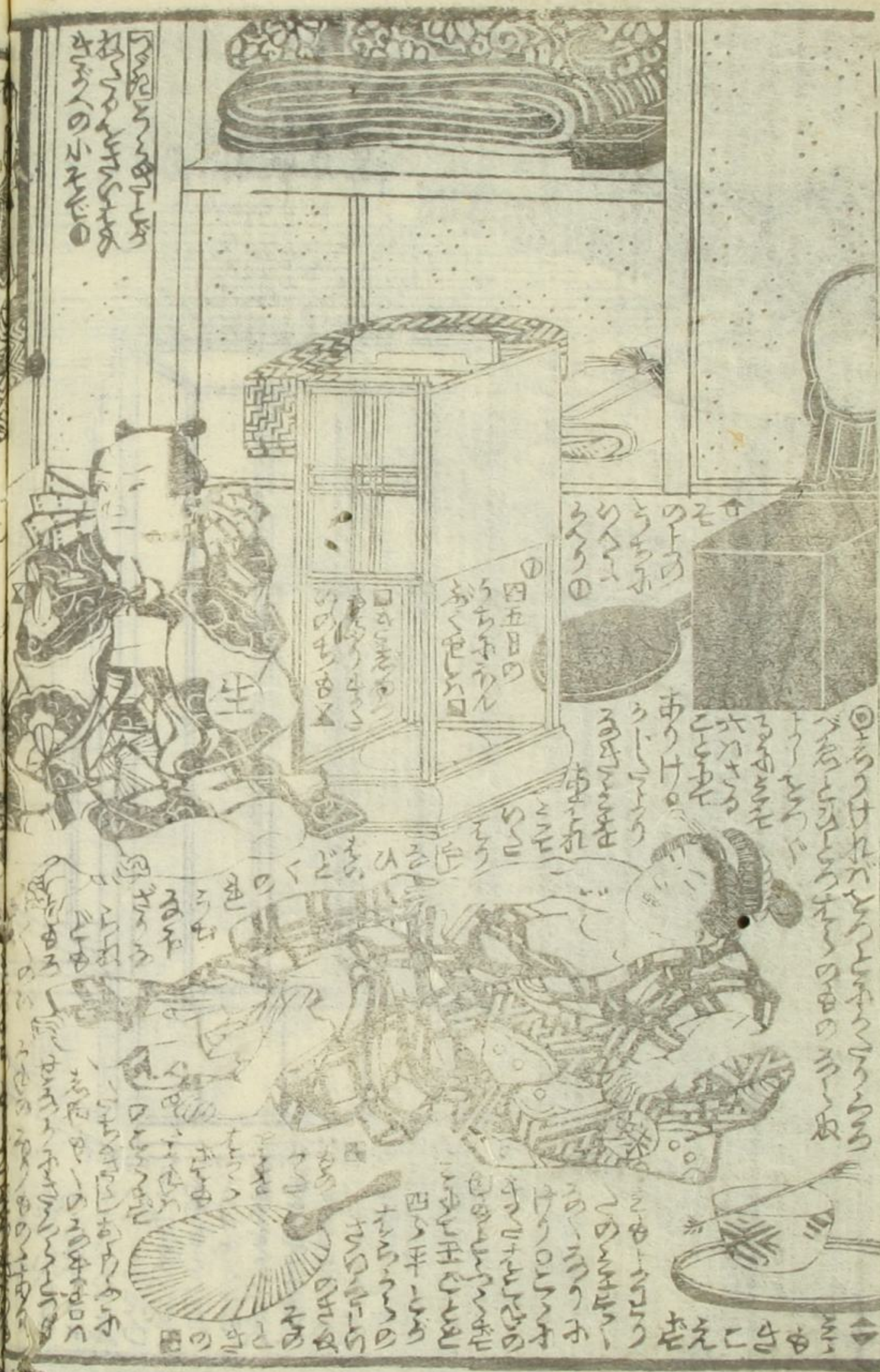
うけあさんとおくちへきり
そのうらやまをみせしめ
うらやまをみせしめ





[illegible]

つたうとていふ
ねえをきかすま
ふふ人の心を

[illegible]



實母散

さんぜんきんじ 中橋南傳馬山東阿
 本トんちのち
 四つめ茶
 十葉堂孝輔製

柳蔭月朝素

十編 大尾
 山々亭有人作
 梅朝樓國貞画

藪黃鸝八幡不知

十編 大尾
 山々亭有人作
 錦朝樓芳席画

阿玉ヶ池櫛月形

五編 大尾
 山々亭有人作
 陽齊豐國画

地本綿繪團扇問屋

紅英堂 葛吉



十四編下



あまを
ごまかせ
ちのへ
まこけ
あをを
あまを
ごまかせ
ちのへ
まこけ
あをを



らものり
うあなやうら
いちは三世の
うひあづと
さその中々う
わりのゆみだ
あんさんよう
けれどいやと
ていねがいの
そでめあとの
うらうく

[illegible]

[illegible]

牙



まさきの五とてす
 子アも三世にち
 きるをうらへわう
 てうまうあこせつと
 はなりびりてのあひ
 ひものむとてちも
 あとのふひたをけ
 うけこのあがらびの
 むかえちのあらはれ
 ありあきこのくみ
 さくはなるとりのそ
 なあぐまのゆたぬ
 そとをあらうのけし
 なるひさく
 のうらちうらな
 えそちう
 ちうさく
 まじのめ
 ゐもあたる

祖德山

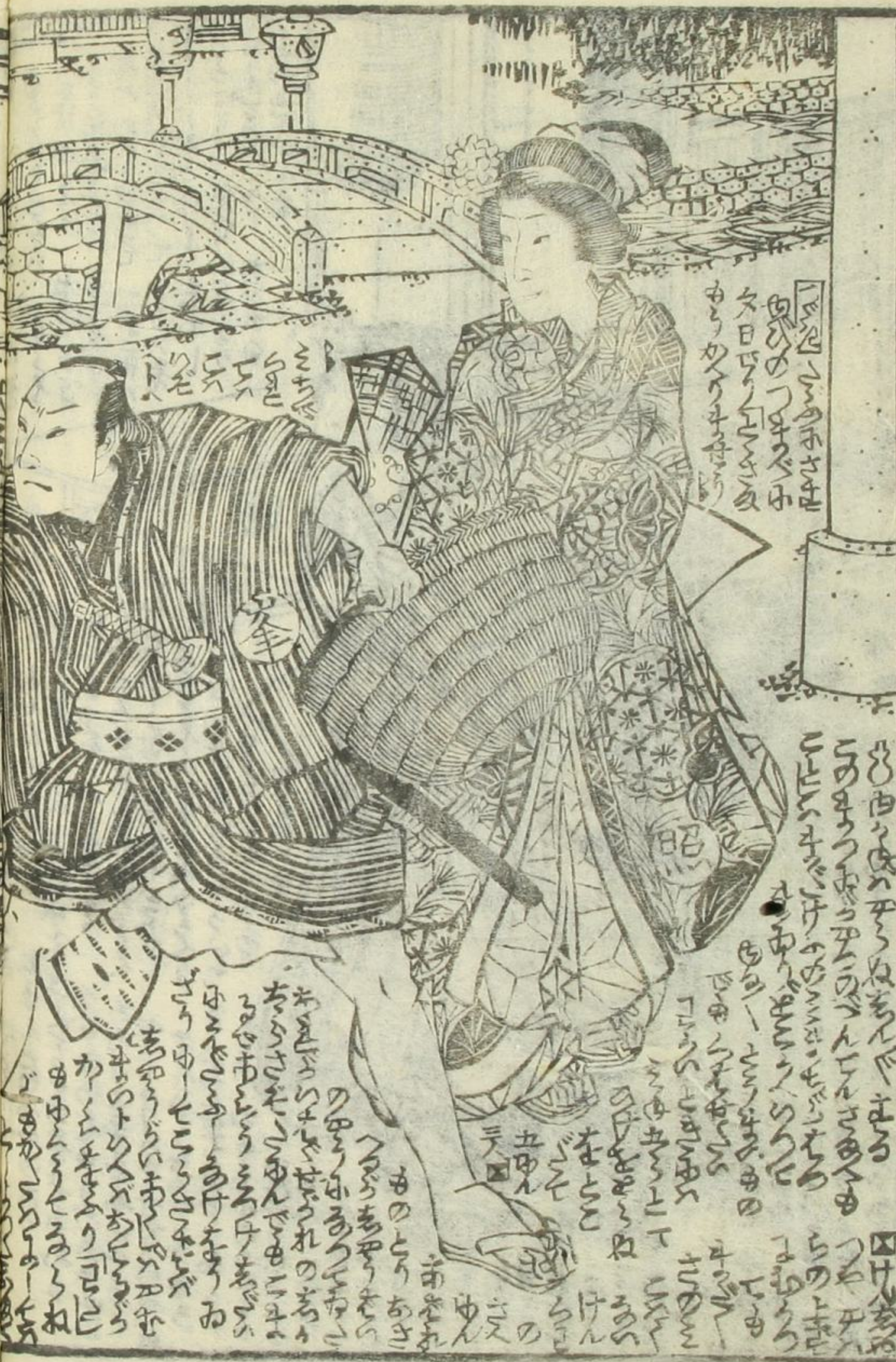


のちの在位はあき
らぐたゞてのうと
ふぐとあつた王のこが





[illegible][illegible]



あつちのうさぎ
あつちのうさぎ
あつちのうさぎ
あつちのうさぎ

あつちのうさぎ
あつちのうさぎ
あつちのうさぎ
あつちのうさぎ



あつちのうさぎ
あつちのうさぎ
あつちのうさぎ
あつちのうさぎ

あつちのうさぎ
あつちのうさぎ
あつちのうさぎ
あつちのうさぎ

明治七年甲戌陽春開板標日

柳亭種彦作



梅蝶樓國貞画

紅英 欽堂 白

厚化粧萬年嶋田

十編 春水作
大尾 國貞画

新島九尾傳

十編 春水作
大尾 國貞画

室所源氏胡蝶卷

十編 種彦作
大尾 國貞画

筆海四國聞書

十五編 種彦作
大尾 國貞画

鼠祠通夜譚

十編 種彦作
大尾 國貞画

明鴉墨画廻補襦

十編 種彦作
大尾 國貞画

童謡妙々車

三十編 種彦作
大尾 國貞画

花封蒼玉章

十編 種彦作
大尾 國貞画

薄倖幻日記

三十編 春水作
大尾 國貞画

八犬傳大の奴紙

六十編 柳亭作
大尾 國貞画

七姉妹葛飾譚

十編 種彦作
大尾 國貞画

萬屋吉藏板

010190509708

